

# 第90期 事業報告書

平成27年4月1日から  
平成28年3月31日まで



株式会社 ロイヤルホテル



## 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご支援とご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ここに当社第90期(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)の事業の報告を申し上げます。

### 事業の経過及びその成果

わが国経済は、政府の経済政策や日銀の追加金融緩和を背景に緩やかな回復基調で推移しましたが、年初からアジア新興国の景気の下振れ懸念が出てくるなど、依然として不透明な状況が続きました。

ホテル業界におきましては、円安や中国・東南アジア諸国に対するビザ発給要件の緩和の影響などもあり、訪日外国人数が過去最高のペースで増加し、宿泊需要は堅調に推移しました。

こうした環境下、当社グループホテルは売上増強を図るべく客室を中心にリニューアル等の設備投資を進めました。リーガロイヤルホテル(大阪)ではベッド数を172台増加、リーガロイヤルホテル広島においては客室217室を改装、リーガロイヤルホテル小倉では高層階の客室43室をリニューアルしました。

また、森トラスト株式会社との資本業務提携については、経営効率化の実現や財務体質の改善等、所期の目的を達成することができたことから、昨年11月に本提携の見直しを行いました。その上で、リーガロイヤルホテル(大阪)の底地保有を通じた再開発事業の協働関係を発展的に解消し、本底地のうち、森トラスト株式会社の共有持分を当社が信託形式で取得しました。現建物での営業を当面継続し、増加が見込まれる宿泊需要を最大限取り込み、収益機会の最大化を図りながら、中之島5丁目最大の地権者として同地区の再開発事業に主体的かつ積極的に関与し、ホテルの建替えを含む再開発の実現を目指します。

なお、本年2月リーガロイヤルホテル東京に関する事業を当社より会社分割し、新設した子会社(株式会社リーガロイヤルホテル東京)に承継しました。本事業の分社化に

より、迅速な意思決定を行い経営効率の向上を図り収益力の強化を目指します。

リーガロイヤルホテル京都については、昨年3月に当社が保有する土地・建物等を含む全事業を譲渡し、事業形態を運営受託方式に転換しました。同ホテルは改装工事を行い、京都の風情と現代的なデザインが散りばめられたホテルとしてリニューアルし、今秋9月にオープンいたします。

中之島フェスティバルタワー・ウエストのホテル出店については、関係各社と交渉を行ってまいりましたが、最終の合意には至らず本年3月に交渉を終了しました。なお、新規ホテルの出店につきましては今後も積極的に取り組んでまいります。

組織変更として管理部門であるグループサービス部門の見直しを行い、本年3月に14チームから8チームに改編し本社組織の更なる効率化を図りました。

このように収益力の向上や社内基盤の強化に関する様々な施策を実施した結果、当期の売上高は、グループ各ホテルとも前年を上回りましたが、前年度にリーガロイヤルホテル京都を事業譲渡し運営受託方式に切り替えたことにより、連結売上高では41,525百万円と前期比3,163百万円(7.1%)の減収となりました。尤も、損益面では収益率の高い客室部門の増収などにより、連結経常利益は1,770百万円と前期比816百万円(85.5%)の大幅な増益となりました。一方、リーガロイヤルホテル東京の賃料減額確認請求訴訟の敗訴に伴い、当期連結決算でリーガロイヤルホテル東京の事業用資産について1,858百万円の減損損失を計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純損失は423百万円となりました。

これらの結果、誠に遺憾ではございますが、配当金につきまして無配とさせていただきたく存じます。株主の皆様には心よりお詫び申し上げます。今後も不断の努力により、一層の業績改善を図る所存でございますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

### 対処すべき課題

今後の見通しにつきましては、アジア新興国経済の減速、不安定な外国為替相場の動向などによる国内景気の冷え込みが懸念され、先行きは依然として不透明な状況が続くものと予想されます。

こうした環境下、当社グループは平成28年度を初年度とする3ヶ年の中期経営計画を策定しました。「品質の更なる向上と経営基盤の強化による持続的成長の実現」を全体ビジョンとして、「コア事業の持続的成長」「品質の更なる向上」「経営基盤の強化」を重点施策として位置づけ、投資を積極的に行い、収益性を高めることにより連結営業利益20億円以上、ROE8%以上を目指します。

また、リーガロイヤルホテル(大阪)の建替えにつきましては、昨年11月に社内プロジェクトチームを発足させ、中之島5丁目地区の地権者をはじめとする関係各社とともに協議・検討を進めてまいります。

以上の点を経営課題として、当社及びグループホテル一丸となり、さらなる業績向上に邁進する所存でございます。

株主の皆様におかれましては、引き続きのご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役会長  
西澤正英



代表取締役社長  
川崎 亨

## 目次

- 01 株主の皆様へ
- 03 営業情報のお知らせ
- 07 会社概要
- 08 営業成績及び財産の状況の推移
- 09 決算のご報告(単体)
- 12 決算のご報告(連結)
- 15 株主優待制度のご案内
- 18 株主メモ

【表紙写真】リーガロイヤルホテル京都「エントランス」



エントランス

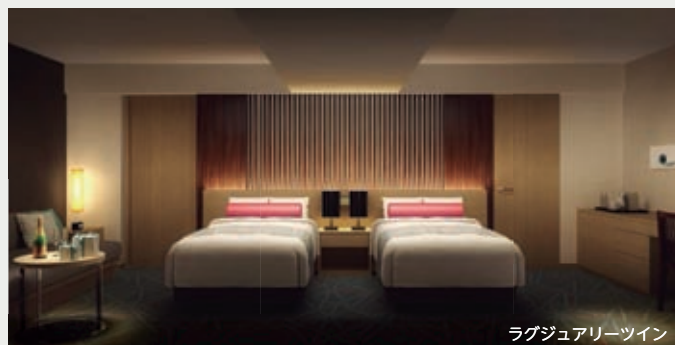
リーガロイヤルホテル京都

## リーガロイヤルホテル京都 リニューアルオープン

リーガロイヤルホテル京都は、平成28年9月8日にリニューアルオープンします。京の風情と現代的なデザインが融合したホテルとして生まれ変わり、より一層「お客様に愛されるホテル」を目指します。



プレミアムスイート



ラグジュアリーツイン



「ル シーヌ」



「オールデイダイニング カザ」



リーガロイヤルホテル広島 客室改装



リーガロイヤルホテル小倉 客室改装

リーガロイヤルホテルグループ

## リーガロイヤルホテルグループで 客室への積極的な投資を行いました

リーガロイヤルホテル広島では、平成24年より進めてきた450室の客室改装が完了。リーガロイヤルホテル小倉では、高層階フロアをリニューアルしました。リーガロイヤルホテル東京でも、ベッドの入れ替えをするなど、各グループホテルにて客室の快適性を高める投資を行いました。今後も客室への投資を計画的に行ってまいります。

リーガロイヤルホテル広島

## 最上階「スカイラウンジ リーガトップ」 東側エリアが、リニューアルオープン

象徴的なシャンデリアがお客様をお迎えする、都会的な印象とエレガントな雰囲気にも包まれた空間にリニューアルします。レストランウエディングや各種パーティにも最適なダイニングスペースです。



イメージ



リーガロイヤルホテル (大阪)

## 「リーチバー」が50周年を迎えました

建築美術としても高い評価を受け続けているリーチバーは、平成27年10月に50周年を迎えることができました。

50周年を記念して作られた限定50本のウイスキーボトルは、早々の完売となる好評を博しました。



リーガロイヤルホテル (大阪)

## 「ショコラプティック レクラ」のバレンタイン商品が今年も好評を博しました

「ショコラプティック レクラ」シェフショコラティエ 岡井 基浩が手作りする「音色の輝き」は、オルゴールにチョコレートをあしらったロマンチックな作品。多数のメディアに取り上げられ、限定数での予約販売も完売しました。



## ひと

リーガロイヤルホテル (大阪)

## セラーバー・北木 亨和が カクテルコンペティションで準優勝！

セラーバーのバーテンダー北木 亨和 (きたき きよかず) が、2年に1度開催される第3回HBA/国分株式会社共催カクテルコンペティション全国大会「ジャカール部門」(シャンパーニュ)にて準優勝しました。

受賞カクテル「Playa Norte (プラヤ ノルテ)」は、エメラルドグリーン色彩で美しい海を、グラスに施した砂糖で白い砂浜や打ち寄せる波をイメージした、爽やかな風味のカクテルです。



リーガロイヤルホテル (大阪)

## オールデイダイニング リモネ 4年連続「朝食の美味しいホテル」大阪No.1

世界最大級の旅行口コミサイトが発表する「朝食の美味しいホテル2016」において、4年連続となる大阪No.1の評価を得ました。

毎日必要な量だけを精米する自家精米や、目の前で仕上げるスタンドクッキングによるエッグベネディクトやオムレツなど出来立てのホテルの味にこだわり、好評を得ました。

リーガロイヤルホテル小倉

## G7北九州エネルギー大臣会合 盛況終了

リーガロイヤルホテル小倉にて「G7北九州エネルギー大臣会合」が5月1日、2日の2日間にわたり開催されました。

グループホテルの総力を結集させ、成功裏に終了したことに対し、経済産業省 資源エネルギー庁など各方面より、高い評価をいただきました。



登大路ホテル奈良

## 登大路ホテル奈良が 「ミシュランガイド奈良 2016特別版」にて 最上のくつろぎ「4パヴィリオン」を獲得！

「ミシュランガイド奈良 2016特別版」で「最上級の快適を示す4パヴィリオン」だけでなく、さらに「特に魅力的」を示す、赤のパヴィリオンを獲得。5年連続での獲得となりました。



# 会社概要

設立年月日 昭和7年2月10日

資本金 132億2,911万4,551円

本店所在地 大阪市北区中之島5丁目3番68号

事業内容 宿泊、貸席及び料理飲食の販売等

従業員数 1,176名

## 役員 (平成28年6月29日現在)

代表取締役会長	平澤正英
代表取締役社長	川崎亨
代表取締役副社長	高舩啓次
常務取締役	中村雅昭
常務取締役	五弓博文
取締役常務執行役員	田坂寿教
取締役	森詳介
取締役	野村明雄
取締役	松下正幸
取締役	森川敏雄
監査役(常勤)	尾本恵嗣
監査役(常勤)	眞田政典
監査役	佐藤信昭
監査役	藤井順輔

## 株式の状況 (平成28年3月31日現在)

■発行可能株式総数  
普通株式 200,000,000株  
A種優先株式 300,000株

■発行済株式の総数  
普通株式 102,716,515株  
(自己株式276,282株を含む)  
A種優先株式 300,000株

■株主数  
普通株式 9,874名  
A種優先株式 1名

## ■大株主 (上位10名)

### (1) 普通株式

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
アサヒビール株式会社	19,613	19.15
森トラスト株式会社	19,175	18.72
サントリーホールディングス株式会社	10,267	10.02
関電不動産株式会社	4,100	4.00
株式会社三井住友銀行	2,924	2.85
大阪瓦斯株式会社	2,923	2.85
株式会社竹中工務店	2,763	2.70
日本生命保険相互会社	1,615	1.58
三井住友海上火災保険株式会社	1,560	1.52
三井住友ファイナンス&リース株式会社	1,330	1.30

(注1) 持株比率は自己株式を除く発行済株式の総数に対する持株数の割合です。

(注2) 関電不動産株式会社は、平成28年4月1日付で関電不動産開発株式会社に社名変更しております。

### (2) A種優先株式

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社三井住友銀行	300	100.00

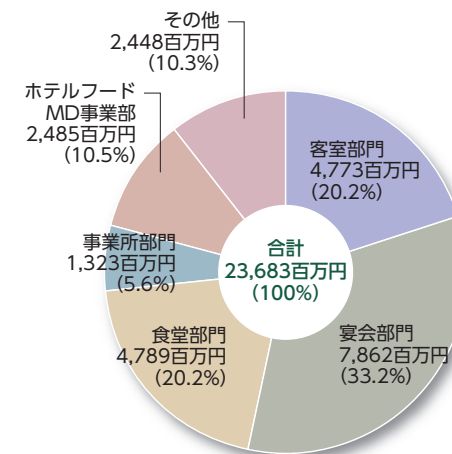
(注) A種優先株式は、無議決権株式です。

# 営業成績及び財産の状況の推移

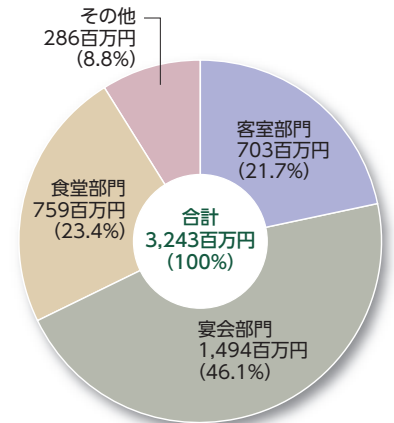
区分	第87期 平成25年3月期	第88期 平成26年3月期	第89期 平成27年3月期	第90期(当期) 平成28年3月期
売上高(百万円)	32,100	31,941	31,506	26,927
経常利益(百万円)	549	630	579	1,187
当期純利益(百万円)	420	362	2,379	507
1株当たり当期純利益(円)	4.10	3.54	23.23	4.95
総資産(百万円)	51,789	47,632	40,920	63,835
純資産(百万円)	10,559	10,930	13,831	14,394

## 第90期売上構成

### リーガロイヤルホテル(大阪)



### リーガロイヤルホテル東京



(注) リーガロイヤルホテル東京の売上構成には、会社分割後(平成28年2月1日から平成28年3月31日まで)の売上は含まれておりません。

## インターネット ホームページ

<http://www.rihga.co.jp>

(NTTドコモ、au、ソフトバンク 対応)

当社モバイルサイトへは、QRコード対応の携帯電話のカメラで、左のQRコードをスキャンしていただいてもアクセスできます。



# 決算のご報告 (単体)

貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

資産の部	
<b>流動資産</b>	<b>12,043</b>
現金及び預金	1,312
売掛金	1,329
原材料及び貯蔵品	265
短期貸付金	7,800
前払費用	224
その他	1,112
貸倒引当金	△ 0
<b>固定資産</b>	<b>51,792</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>42,782</b>
建物	12,379
構築物	91
機械装置	251
車両運搬具	4
工具、器具及び備品	506
土地	28,062
リース資産	1,486
<b>無形固定資産</b>	<b>270</b>
電話施設利用権	11
ソフトウェア	36
リース資産	223
<b>投資その他の資産</b>	<b>8,738</b>
投資有価証券	462
関係会社株式	89
長期貸付金	30,027
長期差入保証金	41
その他	238
貸倒引当金	△ 22,122
<b>資産合計</b>	<b>63,835</b>

百万円未満は切り捨てて表示しております。

(単位:百万円)

負債の部	
<b>流動負債</b>	<b>12,545</b>
買掛金	686
短期借入金	8,971
リース債務	263
未払金	755
未払費用	909
未払法人税等	244
前受金	450
預り金	103
賞与引当金	83
その他	77
<b>固定負債</b>	<b>36,895</b>
長期借入金	27,350
リース債務	1,914
長期預り金	1,401
繰延税金負債	243
再評価に係る繰延税金負債	288
退職給付引当金	3,971
商品券回収損引当金	158
関係会社事業損失引当金	4
資産除去債務	1,516
その他	47
<b>負債合計</b>	<b>49,440</b>
<b>純資産の部</b>	
株主資本	13,678
資本金	13,229
利益剰余金	507
その他利益剰余金	507
繰越利益剰余金	507
自己株式	△ 58
評価・換算差額等	716
その他有価証券評価差額金	58
土地再評価差額金	657
<b>純資産合計</b>	<b>14,394</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>63,835</b>

損益計算書 (平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(単位:百万円)

売上高	26,927
売上原価	7,374
<b>売上総利益</b>	<b>19,552</b>
販売費及び一般管理費	18,096
<b>営業利益</b>	<b>1,456</b>
営業外収益	75
受取利息及び配当金	20
その他の収益	54
営業外費用	344
支払利息	311
その他の費用	32
<b>経常利益</b>	<b>1,187</b>
特別損失	342
減損損失	236
固定資産除却損	68
子会社株式評価損	29
関係会社事業損失引当金繰入額	4
環境対策費	3
<b>税引前当期純利益</b>	<b>844</b>
法人税、住民税及び事業税	472
法人税等調整額	△ 135
<b>当期純利益</b>	<b>507</b>

百万円未満は切り捨てて表示しております。

## 決算のご報告（連結）

### 株主資本等変動計算書（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）

（単位：百万円）

	株 主 資 本					
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金		
当期首残高	18,102	14,980	—	△ 19,853	△ 54	13,174
当期変動額						
無償減資	△ 4,873	△ 14,980	19,853	—	—	—
欠損填補	—	—	△ 19,853	19,853	—	—
当期純利益	—	—	—	507	—	507
自己株式の取得	—	—	—	—	△ 3	△ 3
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	—	—	—	—	—	—
当期変動額合計	△ 4,873	△ 14,980	—	20,360	△ 3	504
当期末残高	13,229	—	—	507	△ 58	13,678

（単位：百万円）

	評 価 ・ 換 算 差 額 等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差 額 金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	15	641	657	13,831
当期変動額				
無償減資	—	—	—	—
欠損填補	—	—	—	—
当期純利益	—	—	—	507
自己株式の取得	—	—	—	△ 3
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	42	16	58	58
当期変動額合計	42	16	58	562
当期末残高	58	657	716	14,394

百万円未満は切り捨てて表示しております。

### 連結貸借対照表（平成28年3月31日現在）

（単位：百万円）

資産の部	
流動資産	7,149
現金及び預金	2,975
売掛金	2,290
原材料及び貯蔵品	363
その他	1,520
貸倒引当金	△ 0
固定資産	60,205
有形固定資産	45,925
建物及び構築物	15,228
土地	28,062
その他	2,634
無形固定資産	361
ソフトウェア	43
リース資産	303
その他	13
投資その他の資産	13,917
投資有価証券	486
長期差入保証金	13,059
その他	373
貸倒引当金	△ 1
資産合計	67,354

百万円未満は切り捨てて表示しております。

負債の部	
流動負債	14,234
買掛金	1,314
短期借入金	8,516
賞与引当金	160
その他	4,242
固定負債	41,779
長期借入金	27,417
リース負債	2,044
長期預り金	3,658
繰延税金負債	316
再評価に係る繰延税金負債	288
商品券回収損引当金	170
退職給付に係る負債	5,805
資産除去債務	2,018
その他	59
負債合計	56,013
純資産の部	
株主資本	11,201
資本金	13,229
利益剰余金	△ 1,968
自己株式	△ 58
その他の包括利益累計額	139
その他有価証券評価差額金	58
土地再評価差額金	657
退職給付に係る調整累計額	△ 577
純資産合計	11,341
負債純資産合計	67,354

連結損益計算書 (平成27年4月1日から平成28年3月31日まで) (単位:百万円)

売上高	41,525
売上原価	10,585
売上総利益	30,939
販売費及び一般管理費	28,885
営業利益	2,054
営業外収益	75
受取利息及び配当金	10
その他の収益	64
営業外費用	359
支払利息	320
その他の費用	39
経常利益	1,770
特別損失	2,191
減損損失	1,858
訴訟関連損失	256
固定資産除却損	74
その他	3
税金等調整前当期純損失 (△)	△ 421
法人税、住民税及び事業税	182
法人税等調整額	△ 180
当期純損失 (△)	△ 423
非支配株主に帰属する当期純利益	—
親会社株主に帰属する当期純損失 (△)	△ 423

百万円未満は切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書 (平成27年4月1日から平成28年3月31日まで) (単位:百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	18,102	14,980	△ 21,398	△ 54	11,629
当期変動額					
無償減資	△ 4,873	4,873	—	—	—
欠損填補	—	△ 19,853	19,853	—	—
親会社株主に帰属する 当期純損失 (△)	—	—	△ 423	—	△ 423
自己株式の取得	—	—	—	△ 3	△ 3
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	△ 4,873	△ 14,980	19,429	△ 3	△ 427
当期末残高	13,229	—	△ 1,968	△ 58	11,201

(単位:百万円)

	そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差 額 金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計	
当期首残高	15	641	△ 655	1	11,630
当期変動額					
無償減資	—	—	—	—	—
欠損填補	—	—	—	—	—
親会社株主に帰属する 当期純損失 (△)	—	—	—	—	△ 423
自己株式の取得	—	—	—	—	△ 3
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	42	16	78	137	137
当期変動額合計	42	16	78	137	△ 289
当期末残高	58	657	△ 577	139	11,341

百万円未満は切り捨てて表示しております。



# 株主優待制度のご案内

## ご優待内容

### ■ご宿泊優待券…客室料金の50%割引

本券1枚につき1泊1室のご利用とさせていただきます。  
(ご使用できない期間がございますのでご注意ください)  
本券は正規料金にのみ適用となります。

### ■ご飲食優待券…飲食料金の20%割引

本券1枚につきホテル直営レストラン・バー1回のご利用とさせていただきます。  
1回のご利用対象金額は15万円(税金・サービス料別)  
<割引額3万円(税金・サービス料別)>を限度とさせていただきます。

### ■ご婚礼優待券

…披露宴のお料理・お飲物料金の8%割引

1件のご婚礼につき1枚のご利用とさせていただきます。  
お料理につきましては、ホテル直営の宴会料理、レストランウエディングの直営レストラン料理に限ります。  
本券のご利用はホテルに直接お申込をいただいた場合に限り、ご婚礼の仲介会社様を通じてのお申込は適用外とさせていただきます。

他の割引制度・ホテル発行のホテル券及びパッケージ商品ならびにインターネットで提供している特別料金等をご利用の場合には優待券はお使いいただけません。

## 優待券の送付時期・有効期間

### ■3月末現在の株主様

(送付時期) 6月下旬  
(有効期間) ご送付後 12月31日まで

### ■9月末現在の株主様

(送付時期) 12月中旬  
(有効期間) ご送付後 翌年7月10日まで

## ご優待基準

毎年3月末・9月末現在の株主の方にご所有株式数に応じてそれぞれ下記の枚数のご優待券を贈呈いたします。

ご所有株式	ご宿泊優待券	ご飲食優待券	ご婚礼優待券
1,000株以上	10枚	6枚	2枚
2,000株以上	15枚	9枚	3枚
5,000株以上	20枚	12枚	4枚
10,000株以上	40枚	24枚	8枚
50,000株以上	50枚	30枚	10枚
100,000株以上	75枚	45枚	15枚

## ■ご飲食のご利用は各ホテル共、次の直営レストラン・バーでご利用いただけます。

### リーガロイヤルホテル(大阪)

レストラン シャンボール (29階)  
オールデイダイニング リモネ (1階)  
鉄板焼・焼肉 なにわ (地下1階)  
中国料理 皇家龍鳳 (ウエストウイング15階)  
カウンター割烹 みおつくし (地下2階)  
イタリアンレストラン ベラ コスタ (アネックス7階)  
日本料理 なかのしま (30階)  
リーチバー (1階)  
セラーバー (地下2階)  
メインラウンジ (1階)  
レストラン グラントック (大阪国際会議場12階)

### リーガロイヤルホテル京都

フレンチダイニング トップオブキョウト (14階)  
オールデイダイニング カザ (1階)  
懐石フランス料理 グルマン橋 (地下1階)  
鉄板焼 葵 (地下1階)  
中国料理 皇家龍鳳 (地下1階)  
バー グラナダ (地下1階)  
ラウンジ (1階)

※リーガロイヤルホテル京都は平成28年2月1日～平成28年9月7日の間、大規模改修工事のため休業いたしており、ご利用いただくことができません。何卒ご了承くださいませ。

### リーガロイヤルホテル東京

ダイニング フェリオ (1階)  
中国料理 皇家龍鳳 (1階)  
日本料理 なにわ (1階)  
セラーバー (1階)  
ガーデンラウンジ (1階)

### リーガロイヤルホテル広島

レストラン シャンボール (33階)  
日本料理 なにわ (6階)  
鯨 政所 (6階)  
居酒屋 酒仙 (6階)  
鉄板焼 なにわ (6階)  
中国料理 龍鳳 (6階)  
オールデイダイニング ルオーレ (1階)  
スカイラウンジ リーガトップ (33階)  
バー コルンバ (2階)

### リーガロイヤルホテル新居浜

フランス料理レストラン シャトウ (8階)  
日本料理 夕桐 (1階)  
鉄板焼 夕桐 (1階)  
中国料理 龍鳳 (1階)  
バー アゼリア (3階)  
メインラウンジ (1階)  
スカイビュッフェ リーガトップ (8階)

### リーガロイヤルホテル小倉

鉄板焼 なにわ (28階)  
中国料理 龍鳳 (2階)  
コーヒーハウス コルベージュ (2階)  
日本料理 なにわ (1階)  
フレンチダイニング&スカイラウンジリーガトップ (29階)  
セラーバー (1階)  
ラウンジ チボリ (1階)

### リーガロイヤルグラン沖縄

ダイニング&バー エージュ (14階)

※ただし、お持ち帰り商品は除かせていただきます。

お問い合わせは  
株式会社ロイヤルホテル 総務チーム  
TEL 06-6448-1125

## 株主ご婚礼優待のご案内

リーガロイヤルホテルグループでは、6つのホテル(大阪、京都、東京、広島、新居浜、小倉)で株主様に対するご婚礼優待を行っております。

お料理、お飲物の8%が割引となる、とてもお得なご優待です。ご婚礼をご検討の際は、15頁の株主優待制度のご案内をご覧ください、各ホテルのブライダル係までお問い合わせください。



## 株主優待券適用対象ホテル

関西	リーガロイヤルホテル(大阪)	大阪市北区中之島5丁目3番68号	TEL (06) 6448-1121
	リーガロイヤルホテル京都	京都市下京区東堀川通り塩小路下ル松明町1	TEL (075) 341-1121
関東	リーガロイヤルホテル東京	東京都新宿区戸塚町1丁目104番地19	TEL (03) 5285-1121
中国	リーガロイヤルホテル広島	広島市中区基町6番78号	TEL (082) 502-1121
四国	リーガロイヤルホテル新居浜	愛媛県新居浜市前田町6番9号	TEL (0897) 37-1121
九州	リーガロイヤルホテル小倉	北九州市小倉北区浅野2丁目14番2号	TEL (093) 531-1121
沖縄	リーガロイヤルグラン沖縄 [宿泊・飲食のみ]	沖縄県那覇市旭町1番地9	TEL (098) 867-3331

※リーガロイヤルホテル京都は平成28年9月7日まで大規模改修工事のために休業いたしており、この間にご利用いただくことができません。何卒ご了承くださいませ。

# リーガロイヤルホテルグループ&アソシエイトホテルズ

●印のホテルで株主優待券がご利用いただけます。

リーガロイヤルホテル小倉  
[福岡・小倉駅前] ●  
TEL (093) 531-1121



リーガロイヤルホテル広島  
[広島・基町] ●  
TEL (082) 502-1121



リーガロイヤルホテル (大阪)  
[大阪・中之島] ●  
TEL (06) 6448-1121



リーガ中之島イン  
[大阪・肥後橋]  
TEL (06) 6447-1122

リーガロイヤルホテル京都  
[京都・京都駅西側] ●  
TEL (075) 341-1121

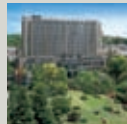


※平成28年9月7日まで大規模  
改修工事のためご利用いた  
だくことができません。

くろよんロイヤルホテル  
[長野・日向山高原]  
TEL (0261) 22-1530

リーガロイヤルホテル東京  
[東京・早稲田] ●  
TEL (03) 5285-1121

都市センターホテル  
[東京・千代田区]  
TEL (03) 3265-8211



リーガホテルゼスト高松  
[香川・高松]  
TEL (087) 822-3555

リーガロイヤルグラン沖縄  
[沖縄・那覇] ●  
TEL (098) 867-3331

リーガロイヤルホテル新居浜  
[愛媛・新居浜] ●  
TEL (0897) 37-1121



リーガロイヤルホテルグループ宿泊の  
ご予約は、専用フリーダイヤル  
0120-116180  
月～金 / 9:00 a.m.～6:00 p.m.  
土・日・祝 / 10:00 a.m.～4:00 p.m.

※各ホテルの住所及びご優待利用施設は15・16頁をご覧ください。

# 株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月開催
- 基準日 定時株主総会 毎年3月31日  
期末配当 毎年3月31日  
中間配当 毎年9月30日  
そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
- 株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
- 株主名簿管理人事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 (郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 (電話照会先) ☎.0120-782-031 (インターネットホームページURL) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
- 公告の方法 電子公告により公告します。<<http://www.rihga.co.jp>> 但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して公告をすることとします。
- 上場金融商品取引所 東京証券取引所 (市場第二部)

## 【株式に関するお手続きについて】

株式に関するお手続きは、ご所有の株式が、①証券会社の口座に記録されている場合と、②特別口座に記録されている場合で、下記のとおり異なりますので、各窓口にご照会ください。

証券会社の口座に記録された株式		特別口座に記録された株式	
お手続き、ご照会の内容	お問い合わせ先	お手続き、ご照会の内容	お問い合わせ先
<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元未満株式の買取・買増請求</li> <li>・届出住所・姓名などのご変更</li> <li>・配当金の受領方法・振込先のご変更</li> </ul>	口座を開設されている証券会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元未満株式の買取・買増請求</li> <li>・特別口座から証券口座への振替請求</li> <li>・届出住所・姓名などのご変更</li> <li>・配当金の受領方法・振込先のご変更</li> </ul>	特別口座の 口座管理機関 三井住友信託 銀行株式会社 証券代行部
<ul style="list-style-type: none"> <li>・郵送物の発送と返戻に関するご照会</li> <li>・支払期間経過後の配当金に関するご照会</li> <li>・株式事務に関する一般的なお問い合わせ</li> </ul>	株主名簿管理人 三井住友信託 銀行株式会社 証券代行部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・郵送物の発送と返戻に関するご照会</li> <li>・支払期間経過後の配当金に関するご照会</li> <li>・株式事務に関する一般的なお問い合わせ</li> </ul>	株主名簿管理人